

上皿天びん

MS型 取扱説明書

MS-500 / MS-1 / MS-2

MS-5 / MS-10



20180404



〒535-0005 大阪市旭区赤川2丁目10番31号

株式会社 村上衡器製作所

URL <http://www.murakami-koki.co.jp/>

TEL (06)6928-7571(代)

FAX (06)6928-1099

### 仕様

品番	型名	ひょう量 感量	概略外形寸法 皿径 本体重量
1070	MS-500	500 g 500 mg	270(W)×110(D)×175(H) mm 110 mm 1.2 kg
1100	MS-1	1 kg 1 g	335(W)×130(D)×175(H) mm 130 mm 1.5 kg
1130	MS-2	2 kg 1 g	400(W)×160(D)×210(H) mm 160 mm 2.9 kg
1150	MS-5	5 kg 2 g	455(W)×185(D)×240(H) mm 185 mm 3.8 kg
1170	MS-10	10 kg 5 g	550(W)×230(D)×300(H) mm 230 mm 8.0 kg

### 各部の名称

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① 度表 (どひょう) | ⑤ 皿受け       |
| ② 指針 (ししん)  | ⑥ 取付台       |
| ③ 調子玉       | ⑦ 棹受 (さおうけ) |
| ④ 皿         | ⑧ 棹 (さお)    |



外観図

## 1. 部品の点検

下記の部品が揃っているかご確認下さい。

・ 皿④	2 枚	
・ 組分銅（分銅及びピンセット）	1 組	
MS-500 型（ひょう量：500 g）	200 g, 50 g, 20 g, 5 g, 1 g, 500 mg, ピンセット	各 1 個
	100 g, 10 g, 2 g	各 2 個
MS-1 型（ひょう量：1 kg）	500 g, 200 g, 50 g, 20 g, 5 g, 1 g, ピンセット	各 1 個
	100 g, 10 g, 2 g	各 2 個
MS-2 型（ひょう量：2 kg）	1 kg, 500 g, 200 g, 50 g, 20 g, 5 g, 1 g, ピンセット	各 1 個
	100 g, 10 g, 2 g	各 2 個
MS-5 型（ひょう量：5 kg）	2 kg, 500 g, 200 g, 50 g, 20 g, 5 g, 1 g, ピンセット	各 1 個
	1 kg, 100 g, 10 g, 2 g	各 2 個
MS-10 型（ひょう量：10 kg）	5 kg, 2 kg, 500 g, 200 g, 50 g, 20 g, 5 g, 1 g, ピンセット	各 1 個
	1 kg, 100 g, 10 g, 2 g	各 2 個



梱包箱から本体を取り出すとき、指針②の先端はとがっていますのでご注意ください。

## 2. 組立・設置方法

- 2-1 器物番号が棹⑧及び皿④の表側に表記してありますから、これが本体のネームプレートの番号と一致しているかお確かめ下さい。
- 2-2 この天びんは精度（ひょう量と感度の比）が 1/1000 ~ 1/2500 と精度の高い計量器ですから、直射日光をさけ湿気・振動・風の少ないところで、水平に保って使用・保管願います。
- 2-3 皿④の表側には 1・2 の番号が表記してありますから、向かって左側の皿受け⑤に 1 の皿④を、右側の皿受け⑤に 2 の皿④をのせて下さい。

## 3. 性能検査方法

- 3-1 皿④の上に何ものせずに、棹⑧の両端にある調子玉③を回して、指針②が度表①の目盛線の真中を中心として、左右に等しく円滑に振れるよう調整します。（0 点の調整）
- 3-2 感量に相当する分銅を片方の皿④にのせて、指針②が約 1/2 目盛り以上振れるか調べて下さい。（感度の確認）

## 4. 使用方法

【決まった質量（一定量）の試料をはかりとる場合】

- 4-1 左の皿④に決まった質量に相当する分銅をのせて下さい。
- 4-2 右の皿④にはかりとりたい試料をのせて指針②が中心から左右に等しく振れるようになれば、はかりとり完了です。

【試料の質量をはかる場合】

- 4-3 左の皿④にはかろうとする試料をのせて下さい。
- 4-4 右の皿④に分銅を重い順にのせて指針②が中心から左右に等しく振れるようになったとき、のせた分銅の合計が求める試料の質量です。



- 1 ご使用前に前項 3 の性能検査を必ず行ってください。
- 2 左利きの方は試料と分銅の位置を反対にして使用して下さい。
- 3 皿④を汚すおそれのある試料をはかる場合は、紙片などを皿④に敷いてその上に試料をのせて下さい。
- 4 分銅はピンセットで扱って下さい。

## 5. 使用上の注意（故障や誤計量をさけるため下記の注意事項をお守り下さい）

- 5-1 天びんの金属部分には防食表面処理を施してありますが、腐食性の強い試料がこぼれた場合には、よく拭き取って下さい。
- 5-2 分銅及び試料は皿④の中央にのせるようにして下さい。
- 5-3 本体の水洗いや内部への注油等は絶対にしないで下さい。
- 5-4 保管する際は、湿気の少ない、腐食性ガス等が発生しない場所に置くようにして下さい。

## 6. その他

- 6-1 部品違いや故障その他のお問い合わせは販売店又は、弊社までご連絡下さい。
- 6-2 補修用部品及び補充用分銅の販売も致します。